



CHEERLEADING & CHEERDANCE
ELEMENT QUEST ZERO



ELEMENT QUEST 概要

- 名称：ELEMENT QUEST ZERO（エレメントクエスト ゼロ）
＜試合レベル設定＞チアリーディング：レベル2 / チアダンス：レベル3
- 日時：2022/8/4 14:00-20:00
- 場所：横浜武道館 アリーナ（神奈川県横浜市中区翁町2丁目9番地10）
- 部門：チアリーディング及びチアダンス
- 対象：小学生以上
- 主催：一般社団法人日本チア普及連盟
- 運営：ELEMENT QUEST 実行委員会
- 参加費：1人2,200円（税込）
- 実施内容：技術的な要素（ELEMENT）を4つのステージに分類し、その要素を明確に表現したチームが勝ち抜くトーナメント方式のチーム対抗試合です。対戦の中でELEMENTを探求（QUEST）しながらスキルアップすることを目的とした新しいタイプのスキルアップチームスポーツです。

本年度は、チアリーディングおよびチアダンスそれぞれの要素を用いたチアの普及、教育活動としてELEMENT QUEST ZEROを『夏チア2022』のワークショップとして開催します。



ELEMENT QUEST とは

4つに分類した技術的な要素（以下、ELEMENT）を組み込んだ短い演技を実施し、「正しさ」「均一性」「安全性」の観点で審査を行います。

4つのステージを高得点でクリアしたチームが勝ち抜くトーナメント方式のチーム対抗試合です。

チアリーディングとチアダンスのELEMENTにフォーカスし、探求（QUEST）することで派生した新しいタイプのスキルアップチームスポーツです。



ELEMENT QUEST の目的

競技に求められるスキルアップの原動力は、正しい基礎スキルの知識と安全な実施（SAFTY FARST）の具現化であると考えます。チームが求める理想のパフォーマンスへの近道は、演技に含まれるELEMENTをQUESTして理解を深めることが不可欠です。

コーチには、選手のスキルをより深く理解し、且つチームの意思を最大限に尊重するコーチングマインドと戦略を発揮する機会として。

選手には、対戦直後に勝敗を知り得るからこそ、結果に対してQUESTし易く、次への戦略に繋がる判断力を養います。瞬間的に価値観を共有することができるため、チーム内の意識を一斉に高める効果があります。

また、試合はレベル別の実施となる為、初心者の挑戦はもとより、経験を積んだ選手のアップデートとして自身と向き合う機会にもなります。本対戦はトーナメント方式により熱い戦いが期待されるため、その効果を直感的に得ることができるでしょう。

※2022年**ELEMENT QUEST Zero**の試合レベルについては、概要を参照ください。



ELEMENT QUEST のベネフィット

- 1 ■ 「基礎スキル」(正しさ・均一性)の重要性を徹底的に学べる
- 2 ■ 結果に対して次の戦略に繋がる判断力を養える
- 3 ■ チーム全員が理想に向かって高い意識を持つことができる



- 4 ■ レベル別の試合だからチームに合ったトーナメントに参加できる
- 5 ■ 自チームの選手を外から応援することで、新しいチームワークが生まれる



ELEMENT QUEST ジェネラルインフォメーション1

ステージについて

試合は、レベル1・2・3ごとに開催されます。いずれも4つのステージの対抗戦を繰り返し、高得点を獲得したチームが勝ち上がるトーナメント方式で行います。内容は、ステージ毎に設定されたELEMENT(※1)を組んだ演技の審査による対戦です。その場で指定された演技(※2)でいかに勝ち抜いていくかをチーム戦略をしながら4つのステージで実行します。(1チーム対1チーム)

(※1) ステージ毎のELEMENT

		1stステージ	2ndステージ	3rdステージ	4thステージ
チアリーディング ELEMENT	➡	スタッツ	トス ピラミッド	ジャンプ タンプリング	ルーティン
チアダンス ELEMENT	➡	アームモーション キック	ジャンプ	ターン	ルーティン

(※2) 「指定された演技」については(以降、指定演技)、エントリー後に振付動画を送付いたします。

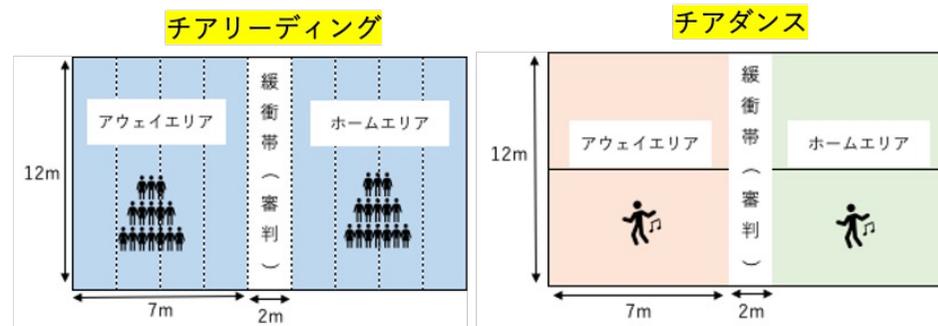


ELEMENT QUEST ジェネラルインフォメーション2

ルール・エリアについて

- ★ **ルール**：試合期間中、全てのチームは認定された引率者もしくはコーチが付き添うこと。
コーチは選手個人とチーム能力、レベルを考慮してレベルを決定すること。
全ての選手,コーチ,引率者はメンバーが負傷した場合、迅速に対応できるよう対策をしておくこと。
本試合に参加するにあたり、スポーツマンシップに則り、マナーのある行為を心がけること。
それぞれのチーム代表者またはコーチはメンバー、保護者などチーム関係者の監督責任を持つこと。
演技中、審査員が危険と判断した動作に関しても、減点対象となります。

- ★ **エリア**：コートを見て右側がホームエリア、左側がアウェイエリア。決定はコイントスによる。
チアリーディングマット9本、両端4本が競技エリア（センター1本は緩衝帯として審判エリア）とする。
チアダンス16m×12m、両端7mが競技エリア（センター2mは緩衝帯として審判エリア）とする。



ELEMENT QUEST ジェネラルインフォメーション3

トーナメント方式 について・プレゲーム

★ トーナメントフォーマット：4ステージの内、1stステージ、2ndステージ、3rdステージは、指定演技を実施します。4thステージでは1st~3rdで実施した演技を組み合わせ「チームルーティン」として実施します。試合は全て2チーム同じ演技を同時に審査され、1ステージごとに勝敗が決定します。一定の休憩時間（2分および5分）を持ちながら、4ステージまで行います。

★ プレゲーム：試合開始15分前から競技エリアに入場します。最初の5分は説明、その後W-upを10分間行い、チームコート内中央に整列して挨拶をし試合が開始となります。



★ レベル：各部門のレベルに該当する。

- ・チアリーディングは、夏チア2022演技規定レベル2に該当する。
- ・チアダンスは、トウタッチ+ジャンプコンビネーション、ピルエット+ターンコンビネーションを含む。



ELEMENT QUEST ジェネラルインフォメーション4

人数・時間について

★登録数：ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチは最大3名までを登録可能とし、コート内に入れる権利を持つ。選手の登録は下記の通りとします。

※フロア入場数はステージごとに指定有り

チアリーディング 最小12人/最大28人の選手で構成
チアダンス 最小6人/最大26人の選手で構成

★時間：1st～4thステージの演技時間は2分間
ステージ間の休憩は、1stと2ndステージ間は2分、2ndと3rdステージ間は5分です。

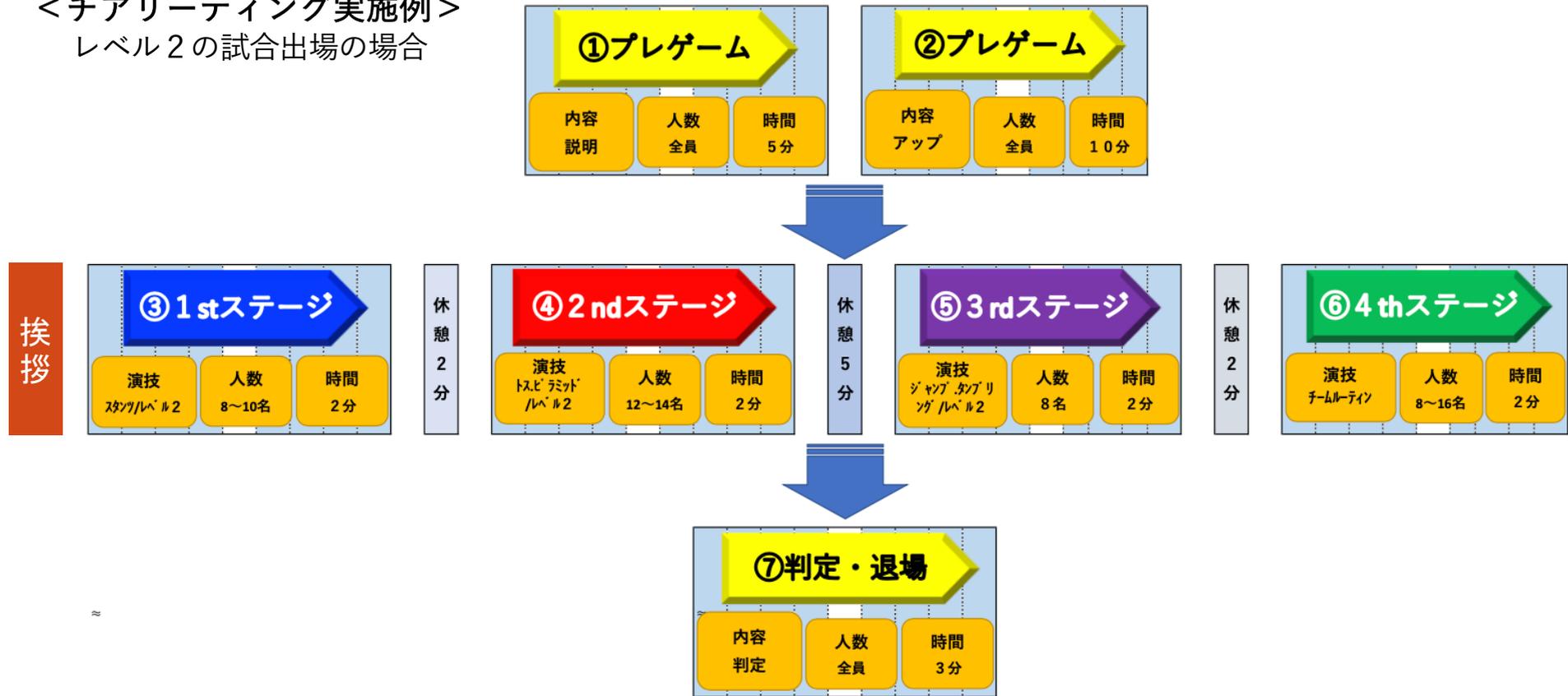
※ジェネラルインフォメーション5の「試合の流れ」を参照



ELEMENT QUEST ジェネラルインフォメーション5

試合の流れ

<チアリーディング実施例>
レベル2の試合出場の場合



ELEMENT QUEST ジェネラルインフォメーション6

注意事項

★ ユニフォーム/シューズ：挑発的で下着を彷彿させるようなユニフォームは認められません。破損の可能性がない様、安全であること。

・ユニフォームスカート・ショーツ

ユニフォームの1部としてスカートを着用する時は、スカートの下にアンダースコートを着用すること。また、スカートはお尻およびアンダースコートを完全に覆っていること。

・ユニフォームトップ（チアリーディングのみ）

シニア、オープン編成で出場する場合を除き、腹、背中部分が極度に出るものに関しては不可とする。演技中は、全てのユニフォームは選手を覆い、下着も覆っていなければなりません。

・シューズについて、接触によりケガにつながるもの、床面を傷つけるものは禁止。靴下・タイツのみは禁止。

★ 装飾：落下や接触によりケガに繋がるものは装着禁止。

★ クロスオーバー：選手重複は同試合では不可。

★ 練習：タンブリングは適切な地面で行う。
(コンクリート、アスファルト、濡れている場所、障害物のあるところで行わないこと)



ELEMENT QUEST 表彰

- ★ 試合は、決勝戦、3位決定戦、5位決定戦、7位決定戦が実施されますので、チームは最小で2回戦、最大で3回戦を行います。
- ★ チアリーディング部門、チアダンス部門それぞれ最大8位まで表彰します。
- ★ 4ステージ全ての総合得点で順位が決定します。ステージ毎の勝利数ではありません。

